

電子部品DB最適化による管理コスト削減・設計品質向上

電子部品データベース(CADライブラリ)の整備の重要性

電気設計は、一部の例外を除いて他社(電子部品メーカー)が提供している部品の中から、最適な部品を選定し、それらを組み合わせて設計するという特徴があります。

電気設計

構成部品を**選定**、
組み合わせて設計する



構成部品 = **選定**



基板実装

機械設計

構成部品の“かたち”
を設計する



構成部品 = **設計**



アセンブリ

電気設計全体の業務品質・効率の向上には、電子部品データベースの有効活用が不可欠です。

電子部品データベースの整備 3つのポイント

電子部品データベースの整備を効率的に進めるためには、3つのポイントがあります。

1

利用目的

回路、プリント基板設計業務の品質・効率UPのために何を
実現したいか？

2

部品DBの構造

部品分類は適切か？
部品種毎に登録する属性が
決まっているか？

3

登録基準・登録内容

部品DBの登録基準が決まっ
ているか？登録内容はメン
テナンスできているか？



3つのポイントを押さえ、検索性が高く、必要な情報が、
最新・正確に登録されている電子部品DBを確立

図研テックの「電子部品情報サービス」



代替品の品揃え

- EOL対策
 - BCP対策
 - 規格・規制対応
 - VE
- 目的に合わせた
代替品の調査・選定



EOLステータスの 鮮度維持

- カタログ落ち
- EOL
の情報収集と
部品DBへの登録



部品DBの クレンジング

- 納入仕様書・
データシートを基に、
- 重複登録チェック
 - メーカー型番正規化
 - 登録情報の修正



部品DBの 登録基準整備

- 部品分類
- 属性項目
- 登録ルール
の再定義・文書化

登録基準 コンサルティング

部品DB クレンジング

EOL調査

代替品調査

電子部品DBの運用に関連するコンサルティング・サービスをワンストップでご提供しています。
お客様の課題・お悩みに合わせたスポットのご支援も承ります。

関連サービス「専任SEサービス」

電子部品DBだけではなく、回路・基板CADやワイヤーハーネスCAD全体の運用支援も承ります。
詳しくは、「専任SEサービス」のサービス紹介資料をご覧ください。

専任SEサービスのご紹介

CAD運用支援

QRコードから図研テックHP > サービス > アウトソーシング > 専任SEサービス
<https://www.zukentec.co.jp/service/outsourcing/>

図研テック株式会社

本社 〒222-8505 横浜市港北区新横浜3-1-1 図研新横浜ビル TEL 045(478)0827 (本社営業所直通)

本社[新横浜] | 大宮オフィス | 浜松オフィス | 名古屋オフィス | 大阪オフィス

各オフィスの所在地・連絡先・アクセスMAPは弊社HPを参照ください

<https://www.zukentec.co.jp>

